

2 地球温暖化ってなんだろう

(1) 地球温暖化のしくみ

2018年は、7月20日に福岡市の最高気温が38.3℃まで上がり、8月13日には久留米市で39.5℃まで上がるなど、それぞれの場所で観測史上最高気温を記録しました。

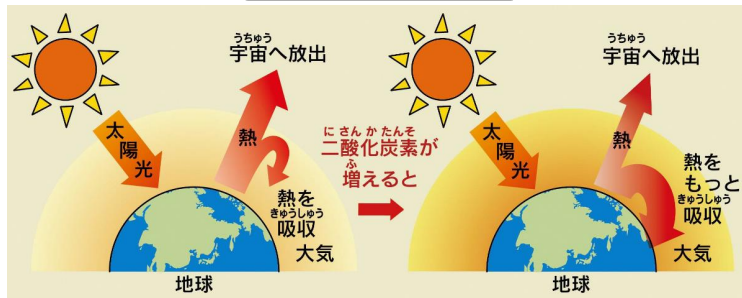
近年、地球の年平均気温は高くなっており、その主な原因は二酸化炭素と言われていますが、二酸化炭素は患者なのでしょうか。

大気中にある二酸化炭素などの温室効果ガスには、地球の熱を宇宙へにがさない性質があります。もし、この温室効果ガスがなかったら、地球の年平均気温はマイナス19℃になると言われており、温室効果ガスのおかげで、生きものが生きていくのにちょうどいい気温(年平均気温約15℃)になっています。

二酸化炭素は必要なのに、どうして問題だと言われているのでしょうか。

昔は、呼吸やものが燃えることで発生する二酸化炭素の量と、植物が光合成などによって吸収する二酸化炭素の量はバランスがとれていました。しかし、現在は、電気をつくる時や自動車が走る時に必要な燃料を燃やすことなどによって、昔より多くの二酸化炭素を排出しています。だから、二酸化炭素の量が増え過ぎて、地球から余分な熱がにげきらずに問題となっています。

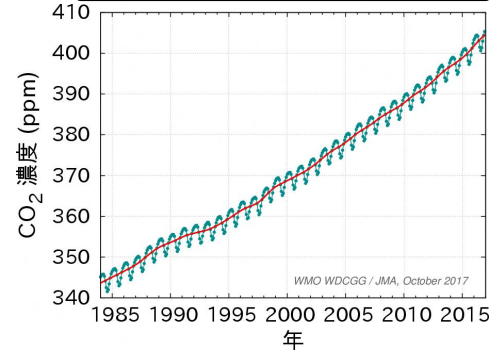
地球温暖化のしくみ



わたしたちが何も考えず便利な生活をおくることで、二酸化炭素の量が増え過ぎて、地球のバランスがくずれてしまったんだね。



空気中の二酸化炭素濃度の変化

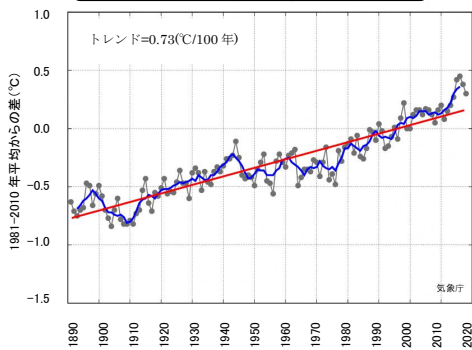


【出典】気象庁ホームページ

「地球全体の二酸化炭素の経年変化」

※直線になっていないのは、季節変動の影響です。

世界の年平均気温の変化



【出典】気象庁ホームページ

「世界の年平均気温偏差」

上のグラフをみると、実際に空気中の二酸化炭素の量は年々増えており、世界の年平均気温も上がっています。

もし、今以上の環境にやさしい行動を行わず、今までどおりの生活をおくと、約100年後の世界の年平均気温は最大で4.8℃上がり、日本の年平均気温は最大5.4℃上がると予測されています。

日本は世界よりも年平均気温が大きく上がると予測されているため、率先して環境にやさしい行動を行う必要があります。

調べてみよう

地球温暖化が進むと、どんなことが起きるかな。

調べたり、考えたりしてみよう。
